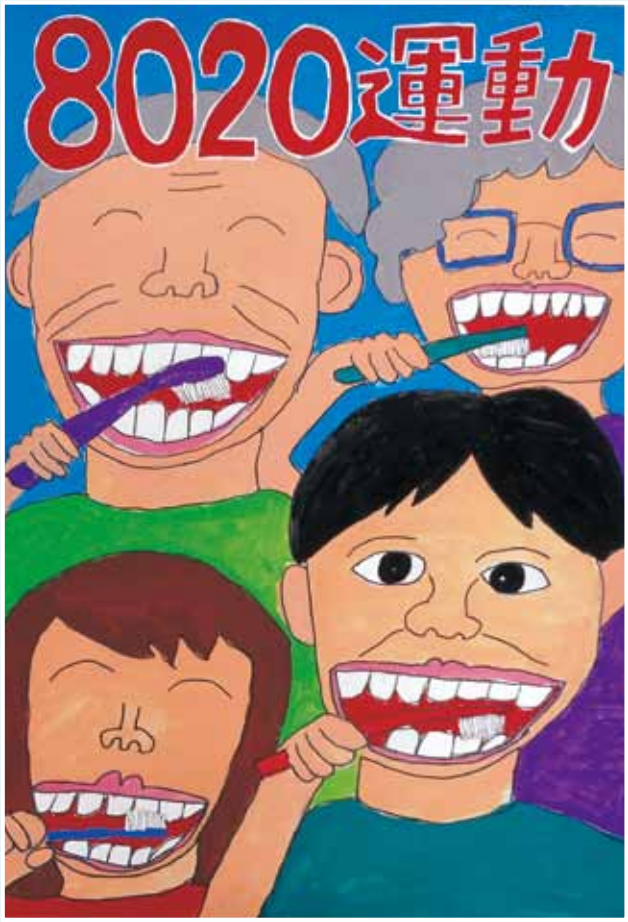
7
July 2017
No.733

熊歯会報

Kumamoto Dental Association

熊本県歯科医師会



CONTENTS

- 巻頭言（会長　浦田 健二）……3
- 歯の祭典 ……4
- 歯と口の健康週間 ……10
- 理事会報告 ……13
- リレー投稿⑦ ……15
- 郡市会報告（天草郡市）……16
- つどい ……17
- 新入会員 ……18
- 会務報告 ……19

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人　日本歯科医師会

表紙に寄せて

歯と口の健康に関する図画・ポスターの部で熊本県知事賞に選ばれた作品です。

左の作品は、むし歯が一本も無い白い歯が並んでいます。歯は一生もん、この歯なら一生噛めそうですね。

右の作品は、三世代揃ってニコニコ笑顔で歯みがき中。全員8020達成出来そうですね。

（T・K）

会員の皆様とともに次に繋げ発展させていきたい

会長　浦田　健二

６月17日に開催された、平成29年度定時代議員会において、17名の理事と２名の監事を選任して頂き、次期執行部が決定いたしました。その後開催されました第一回臨時理事会において代表理事の選任が行われ、再度熊本県歯科医師会会長に互選して頂きました。身の引き締まる思いで一杯ですし、今後も役員、職員と協力して会務運営に全力を尽くして参る所存でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年の熊本地震の爪痕はまだまだ癒えず、復興も道半ばで大変な状態の会員が沢山いらっしゃいます。少しでも早く復興が進むようグループ補助金交付等がスムーズに行くことを望んでいますし、さらにサポートを続けて参ります。まだまだ大変ですが力を合わせて頑張っていきましょう。

去る５月20日に、熊本県歯科医師会創立110周年、熊本県歯科医師連盟創立65周年、熊本県歯科医師国民健康保険組合創立60周年、熊本歯科衛生士専門学院創立55周年の記念講演会、式典、祝賀会が県内外の多くの御来賓、会員の皆様の御臨席の下で無事開催する事が出来ました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。誠に有難う御座いました。先達の皆様が築いて来られた歯科医師会の歴史を会員の皆様とともに次に繋げ、発展させて行きたいと思っております。

さて、６月９日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017（骨太の方針2017）」に「世界に冠たる国民皆保険制度を維持し、これを次世代に引き渡すことを目指す」、「口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科検診の充実、入院患者や要介護者に対する口腔機能管理の推進など歯科保健医療の充実に取り組む」と明記されました。画期的なことであり、このことは歯科界が10年以上前から発信して来た、歯科医療、口腔健康管理が全身の健康に大きく資することが、政府により認められたことであり大いに歓迎することであります。

又、我々が目指している健康寿命の延伸においても益々歯科の重要性が注目され、必要とされることは間違いありません。今進めている医科歯科連携を中心とした様々な医療連携が今後の歯科界の最重要課題となることを肝に銘じて、熊本県歯科医師会の運営に努めて行きたいと思います。ご協力宜しくお願いいたします。

歯の祭典

約200人の参加であった

6月4日（日）午後1時より、県歯会館4階ホールにて「歯の祭典」が開催された。宮坂副会長の開会に始まり、浦田会長、熊本県健康づくり推進課の小夏課長補佐より挨拶を頂いた。

続いて表彰式に移り、最初に田上常務理事から「くまもと歯の健康文化賞」（団体の部、個人の部）の審査経過報告があり、その後表彰及び活動報告があった。団体の部は「熊本県高等学校保健会人吉球磨地区養護教諭部会」が受賞され、多良木高校の毎床ゆみ子養護教諭より、人吉球磨圏域の乳幼児期から高校生までのむし歯保有率の高さを基にライフステージに応じた歯科保健対策の推進が重要課題とする共通認識を持ち、10年間の経年推移からデータ分析し、むし歯保有率の減少傾向という結果を得たこと等を報告して頂いた。個人の部では、受賞された本会会員の秋山喬歯科医師より旧免田町（現あさぎり町）に開院当初から28年の長期にわたり歯科保健向上を積極的に推進され、特に4歳児歯科健診、フッ化物洗口事業の確立、永久歯むし歯予防講話等の報告があり、まさしく歯科保健衛生向上への情熱を感じた報告であった。

浦田会長の挨拶

宮坂副会長の開会の辞

次に、高齢者よい歯のコンクールの表彰式に移り、二宮地域保健委員長から審査経過報告後、県下173人の8020達成者の中から県知事賞1人、県歯科医師会賞3人、8020優秀賞4人の計8人の方を選出したことが報告された。皆様口腔内の状態が良好で何でも美味しく食べられ、健康を維持されていることが判った。

小夏県課長補佐の挨拶

続いて、歯・口の健康に関する「図画・ポスター、習字」並びに「歯・口の健康啓発標語」の表彰式があり、大林理事の審査経過報告の後、受賞した小学生が一人ずつ表彰を受けた。

表彰式終了後に、歯に良いお話し「フッ素ってどれくらい効果があるの」と題し、上野学校歯科委員がたまごを使ってのフッ素効果実験を動画で紹介した。これはたまごの半分にフッ素ジェルを塗布後30分待ち、その後水洗し、酢（酸）に60分浸し水洗後のもう片方との比較実験であったが、フッ素を塗布した側は、明らかに表面の状態が強化されていることが判り、会場から感嘆の声があがる程のフッ素の効果がわかる素晴らしい動画であった。

渡辺専務理事による閉会の辞

さらに、「歯の祭典」の名物コーナーであるクイズ「ヒロちゃんコーナー」が行われた。大林理事の巧妙なマイクパフォーマンスと昨今の話題を取り入れたクイズで会場が感動と笑いの渦に包まれた。来場者の皆様には歯と口の健康の重要性を認識して頂いたと確信している。

最後に、閉会の辞を渡辺専務理事が述べ終了した。昨年は歯と口の健康週間期間中に熊本地震の影響で開催できなかった啓発イベントを例年どおりに開催できた。

（地域保健　小田 哲也）

図画・ポスター、習字、標語入賞者表彰

くまもと歯の健康文化賞活動報告

高齢者のよい歯のコンクール表彰

大林理事によるクイズ

歯に良いお話し（フッ素の効果）

高齢者のよい歯のコンクール

熊本県知事賞　八代市　宮川　荘一 様

受賞の感想

　ただ、ただ、びっくりしました。

普段の生活で気をつけていること

　食事はよく噛み（50～70回）、食後に歯みがきをかならずしています。

第22回「高齢者のよい歯のコンクール」入賞者

審査日：平成29年５月11日(木)

審　査　結　果	郡市名	氏　名	生年月日	年齢
熊本県知事賞	八　　代	宮川　荘一	S11.11.12	80
熊本県歯科医師会賞	熊 本 市	佐藤　昭一	S７.11.27	84
熊本県歯科医師会賞	人 吉 市	緒方　淑子	S12.１.１	80
熊本県歯科医師会賞	熊 本 市	岩永　守夫	S12.１.５	80
8020　優　秀　賞	阿蘇郡市	中村スマ子	T11.１.27	95
8020　優　秀　賞	天草郡市	濱﨑　英明	S２.９.26	89
8020　優　秀　賞	天草郡市	山下ヒサエ	S３.２.13	89
8020　優　秀　賞	玉名郡市	奈須　　公	S11.１.24	81

（※敬称略）

くまもと歯の健康文化賞

団体の部　熊本県高等学校保健会人吉球磨地区養護教諭部会 様

受賞の感想

このような賞を頂くことになり、大変感謝しております。

私達養護教諭は地道な存在で、大きな成果を残すこともなく華々しい結果がすぐ出ることもない職ですが、今回この賞を頂き、仕事へのごほうびを頂いた気がします。

生徒に１つでも健康への知識を身につけさせ、それを１つでも生かしてくれたらいいと思い仕事をしています。

この賞を励みに人吉球磨地区の生徒の歯の健康向上に努力してまいります。

ありがとうございます。

審査評価

人吉球磨圏域は「歯科統計のある乳幼児期から高校生までむし歯の保有率が県内で最も高く、ライフステージに応じた歯科保健対策の推進は圏域の重要課題」という共通の認識を持ち、課題解決のために圏域の関係機関全体で取り組んでいる。その結果、この10年間の経年推移では高校生を始めとする全てのデータでむし歯保有率等が減少傾向にあるという成果が表れた。切れ目のない支援体制の構築のためにはライフステージに応じた関係機関それぞれの役割は重要で、特に自立し社会に巣立つ前の段階である青年期層への積極的な介入のためには人吉球磨地区養護教諭部会との協力体制は不可欠である。人吉球磨地区養護教諭部会は、人吉球磨地域歯科保健推進連絡会の一員として、圏域において中長期的に共に活動し、評価を繰り返すための重要な役割を果たしており、圏域全体の歯科保健対策の向上を推進していく原動力となっている。

このように、人吉球磨圏域の歯科保健衛生の向上及び推進に著しい功績が認められるため、受賞を決定した。

個人の部　秋山　　喬 様（歯科医師／球磨郡あさぎり町で開業）

受賞の感想

平成元年に秋山歯科クリニックを開院して早や28年。他の先生と同様に地域医療に貢献してきただけですが、このたび、名誉ある賞をいただくことになり、心より喜んでいます。

これからも県歯、郡歯、そして地域の人々のために、カラダが動く限り、がんばっていくつもりです。

本日は有難うございます。

審査評価

あさぎり町は、合併前から中球磨５か町村合同で母子保健事業を実施していたが、秋山歯科医師は、旧免田町に開院直後から、平成15年４月のあさぎり町誕生を経て現在までの28年間の長期にわたり、地域歯科保健と在宅診療への関心も高く、園医・学校医・町医として歯科保健行政に貢献してこられた。特に子どもの歯科保健向上に向けて、自らの強い認識で開始された４歳児歯科健診は、歯科のみに特化し、平成元年から平成25年まで継続し、保護者の歯科保健教育の場として定着した。フッ化物洗口事業開始については町内関係者の連携を得るうえで特に秋山歯科医師の協力が不可欠であった。また、平成26年度からの新規事業・５歳児歯科健診では、歯科健診後に「永久歯のむし歯を防ぐ」ことを目的とした保護者への講話により、フッ化物洗口のみに頼らない家庭での歯科意識の向上に努められた。これらの事業を含め、下記のとおり、あさぎり町の歯科保健衛生の向上に著しい功績が認められるため、受賞を決定した。

①４歳児歯科健診の提案と歯科衛生士による個別仕上げ磨きの早期導入
②仕上げ磨き父親参加率の向上（４歳児歯科健診を原則父親同伴へ）
③広報活用で「４歳児むし歯０本」目標の普及
④町の健康21モデル事業における歯科保健協力
⑤地域歯科在宅診療活動の推進
⑥フッ化物洗口事業への積極的協力

熊本県知事賞

図画・ポスターの部

緒方 優心　様（5年）　　福田 夏輝　様（4年）

植山 樹　様（1年）　　中原 有美香　様（2年）　　蓑田 希維　様（3年）

習　字　の　部

古谷 心愛　様（6年）　　宮本 春志　様（4年）

宮﨑 咲希　様（3年）　　沖田 琥珀　様（2年）　　武田 沙羅　様（1年）

※熊本県知事賞の作品は、熊本県歯科医師会のホームページに審査員のコメント付きで掲載されています。

熊本県教育委員会賞

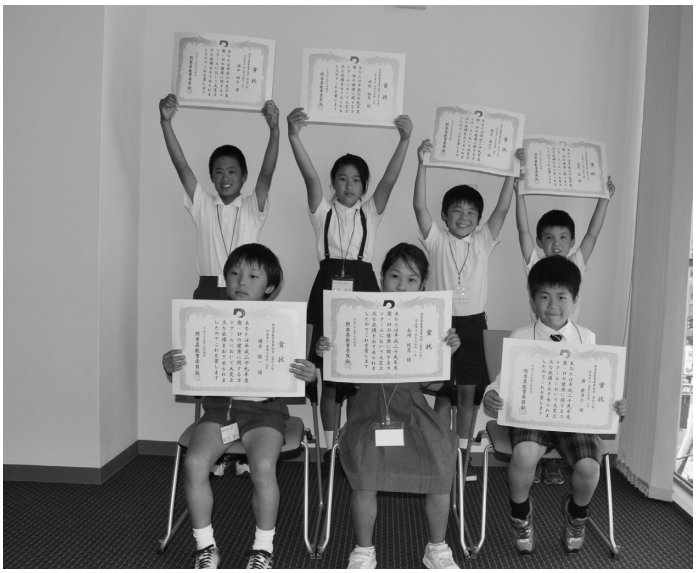
図画・ポスターの部

福嶋 羽奏　様（6年）　中野 楓　様（5年）　原田 敢太　様（4年）

松尾 佳子　様（3年）　中田 理仁　様（1年）　柴田 涼成　様（2年）

習字及び標語の部

福山 翔大　様（6年）　中村 柚月　様（6年）　德永龍之介　様（5年）　望月 空　様（4年）



緒方 隆一　様（3年）　松崎 琉愛　様（2年）　濵 孝之介　様（1年）

熊本県歯科医師会賞

図画・ポスターの部

田中 歌望音　様（5年）　　前渕 向日葵　様（4年）

本山 結心　様（3年）　　土肥 瑠花　様（1年）

習字及び標語の部

本村 月渚　様（4年）　　門垣 莉央　様（6年）

坂本 聖心　様（2年）　　濵　優歩　様（1年）　　井上 優成　様（2年）

歯と口の健康週間

山鹿市　新たな試み「化粧療法」と口腔体操のコラボ

― 歯と口の健康週間事業 ―

6月3日(土) 午後2時より、山鹿市健康福祉センターに於いて「歯と口の健康週間」事業が行われた。健診者数は総数141人であった。会員による歯科健診、口に関する相談、フッ素塗布、歯科衛生士によるブラッシング指導が行われ、待合室のソファが不足するほどの盛況ぶりであった。とくにフッ化物洗口が浸透している山鹿市では3歳児以下の幼児へのフッ素塗布来場が多数みられた。また、新たな試みとして「化粧療法」の実演が行われた（参加者15人)。これは顔や唾液腺のマッサージとともに化粧をすることによりADL

親子で楽しみながら歯科衛生士の指導
（ブラッシング指導、フッ素塗布）を受ける

「化粧療法」の説明を受ける

（日常生活動作）の回復、ひいてはQOLの向上を図ろうというもの。口腔領域に於いては唾液分泌量増加等の効果が期待できるという。実際の効果については中長期的な観察が必要と思われるが、「最近は化粧もしないので楽しい時間でした。」「口の健康につながり勉強になりました。」といった意見が聞かれ、参加された高齢のご婦人が帰り際に見せた笑顔が印象的であった。アンケートでは全員がこういった経験が初めてで、ほとんどの方が満足したと答えられた。半分以上の方はこのような企画にまた参加してみたいと言われていた。

（赤星　一郎）

宇土郡市　地域に貢献出来るイベントを目指して

6月3日(土) 午後2時から5時まで、宇土シティーモール1階イベント広場にて開催した。歯科相談、口腔内細菌の観察、口臭測定などを実施し、親子連れを中心に多くの来場者だった。

歯科相談のコーナーではメンテナンスの頻度や、歯周病についての質問が多い印象であった。また、親子で参加された方は、子供さんの歯並びについての質問が多かったように感じられた。地域の方が歯医者に行くまでではないが、歯医者に聞いてみたかったことが把握でき大変参考になった。歯科の潜在的な需要はまだまだありそうなので、地域に貢献で

相談者の列ができるほど盛況であった

きるよう研鑽の思いを新たにした。

（近藤　俊輔）

荒尾市　すべてに恵まれた今年

― 第14回健康福祉まつり ―

６月４日（日）９時30分より荒尾市文化センターにおいて第14回健康福祉まつりが開催された。

本イベントは地域福祉保健医療福祉推進協議会主催で市内の様々な医療・福祉関連団体の協賛を得て、一般の方々を対象とした健康増進ための啓蒙イベントとして始まり、現在では荒尾市民はもとより近隣自治体住民にも知れ渡るほどのものとなり会場全体が盛況となっている。

本会は歯科衛生士会と共同ブースで健診、位相差顕微鏡を用いての歯と歯茎の健康相談、ブラッシング指導、フッ化物塗布、お子様向けの福引き、歯科治療パネル展示、デンタルケアグッズ展示＆配布、お口に関するアンケート＆懸賞といった企画を行っている。

今年も午前の早い時間帯からお子さん連れのご家族から、お一人で来られた高齢の方まで幅広い世代の昨年とほぼ同じ443人もの方々が訪れ、担当Dr、スタッフ、協賛業者、そして九州看護福祉大学口腔保健学科の自主参加の生徒さん達が口腔健康増進啓蒙のため各々の役割を全うし、会場撤収の時間までスムーズにかつ他ブースに負けずとも劣らない活気に満ちた５時間で、協力メンバーそれぞれが何かを得て散会できたのではないかと思う。

443人の来場者で盛況な会場

来年以降も今年の好条件のもと、開催できることを期待したい。

（坂田　輝之）

菊池郡市　マジック＆バルーンショーなどの企画で来場者の関心を引く

― 第31回歯とお口の健康展 ―

６月４日（日）菊池郡市歯会館において、第31回歯とお口の健康展が開催された。歯科健診・相談や歯科衛生士会のむし歯予防、お口の中を見てみよう、むし歯発見、フッ素塗布など各ブースがあり、銀歯等技工物の展示、市町村保健所健康推進ブース、歯科衛生士による紙芝居劇、マジシャンを招いてマジック＆バルーンショーの開催もあり、総計で200人ほどの来場があった。

今年は歯科衛生士会の方々に光の森や大津の仮設住宅に健康展のチラシを配ってもらい、遠方からの来場者もあった。子供連れの来場者が多く、保護者の歯に対する関心が高くなってきているようで、矯正相談も多くあったようだ。

主催者の皆様お疲れ様でした

なるべく多くの方々に足を運んでもらえるように来年も努力していきたいと思う。

（渡邊　敬之）

熊本市　２年ぶりの開催も1200人を超える来場者でにぎわう

― 歯の祭典2017 ―

６月４日（日）に歯の祭典がウェルパル熊本にて開催された。

オープニングイベントとして熊本のキッズバンド、ブックベアの演奏後、宮本会長の挨拶で開会した。昨年の歯の祭典は熊本地震の影響で開催できなかったため、今年は２年ぶりの開催となったが、1,200人を越える来場者でここ数年の中で最も盛況であった。

例年盛況である「小児歯科コーナー」「矯正歯科相談コーナー」を含め150人程の家族連れでにぎわった。また、「災害時の口腔ケアコーナー」を開設し、災害時の口腔ケアについて、熊本地震で得た知見を元に講話した。歯の祭典が市民へ歯の情報を発信するイベントとして、

腹話術での講話が大好評

認識されていると改めて実感した。来年も今年以上の盛況になるように趣向を凝らしていこうと思う。

（坂元　彦太郎）

人吉市　試行錯誤を重ね愛される事業へ

６月４日（日）午前10時より球磨郡錦町のイオン錦町店で「歯の健診、相談会」を開催した。会員13人、スタッフ、人吉球磨歯科衛生士会、関係業界からの参加があり、「歯の健診コーナー」「フッ素塗布コーナー」「嚥下力検査コーナー」のブースを設けた。

午前中のみの開催であったが来場者は97人、うちフッ素塗布コーナーは43人で、嚥下力検査コーナーは14人であった。また、7020（70歳以上で20本以上ある方）の表彰を14人が受けた。7020対象者には、これを楽しみに来ている方もいて、表彰後得意げにお口の自慢をされていた。さらに、子供たちは、緊張しながらも健診やフッ素塗布を受けていた。

来場者を入念に健診する

数年前から会場や時間等を変え、色々工夫している。今後も試行錯誤を重ねながら地域の方に愛される事業を目指したい。

（御手洗　肇）

理事会報告

110周年記念事業も盛況の中終了

― 第25回理事会 ―

５月24日（水）午後７時より県歯会館において、浦田会長他全役員、伊藤学院長の出席のもと開催された。

１．開会：宮坂副会長
２．挨拶：浦田会長

５月20日の110周年記念事業は大変お世話になりました。おかげさまで無事終了することができました。講演会・式典・祝賀会にはたくさんの方にご出席いただき、盛況な中で終了することができました。また、全国からお出でいただいた方々からもお褒めの言葉をいただき、この場を借りまして改めて御礼申し上げます。

さて、我々執行部の大きな事業でありました記念事業も終了し、任期も残すところあと１ヶ月弱となりました。理事会も６月の１回を残すのみとなりましたが、最後まで気を抜かず対応していきたいと思います。

本日の理事会は、６月の代議員会の議案等が出ておりますので、議事がスムーズに進行できますようご協力をお願いして挨拶に代えます。

３．議長選出：浦田会長
４．議事録署名人：久々山監事、西野監事、浦田会長
５．平成29年度会務報告：
（自：４月24日～至：５月21日）
本会総務：理事会、常務理事会、県歯会創立110周年記念行事
社会保険：保険個別指導
医療対策：医療相談・苦情事例報告
センター・介護：介護者歯科実技研修事業打合せ
総務・医療連携：熊本医科歯科病診連携事業説明会

以上、各担当役員より報告がなされた。

６．報告事項：
１．退会会員
●故　吉﨑 久幸　会員（終身／熊本市）
86歳　４月20日ご逝去
●御幸病院（第４種会員／熊本市）
３月31日付　歯科廃止のため

２．表彰（叙勲）
●堀川 義治　会員（熊本市）
瑞宝双光章　４月29日付
●菅原 洋　会員（熊本市）
旭日双光章　４月29日付
●城井 陽子　会員（玉名郡市）
瑞宝双光章　５月１日付
３．クールビズの実施
５月１日～９月30日の期間、実施する。
４．平成28年度口腔保健センター運営事業
事業運営状況について報告があった。
５．熊本型早産予防対策事業と妊婦に特化した歯周病セルフチェック表
一旦、報告書としてまとめたが、再度、内容、セルフチェック表の掲載場所や表現方法等を検討する。
６．事業実施報告
●学術委員会「第21回熊本県歯科医学大会」（４月23日）
●センター・介護委員会「災害時における障がい児（者）への歯科支援活動」（４月２日）
７．会計４月末現況
７．連絡事項：
１．６月行事予定
８．承認事項：
１．新入会員の承認〔承認〕
錦戸 浩（第１種／天草郡市）、山本康弘（第２種／天草郡市）、宇城きずな歯科医院（第４種／下益城郡）の入会を承認した。
※29年度（５月末現在）の入会状況：第１種・４人、第２種・２人、第３種・２人、第４種・１医療機関

2．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼〔承認〕
- （公財）県移植医療推進財団評議員／県健康福祉部薬務衛生課
  浦田 健二　会長　任期：平成29年５月18日～平成32年５月17日
- 熊本空港緊急計画連絡協議会委員／大阪航空局熊本空港事務所
  （交替）　牛島 隆　常務理事　任期：平成29年４月１日～平成31年３月31日
- 支払基金審査委員　任期：平成29年６月１日～平成31年５月31日
  ［診療担当代表］中嶋 敬介　副会長、椿 誠　理事、勇 励　会員
- 国保連合会審査委員　任期：平成29年６月１日～平成31年５月31日
  ［保険医代表］田中 文丸　理事、清水 雅英　委員長

3．名義後援使用依頼〔承認〕
　第２回くまもと介護フェア／㈱ゆうプランニング

4．部活動補助金交付申請〔承認〕
　ボウリング部からの申請に対して、２万円を補助することとする。

9．議題：

1．会長予備選挙当選者が推薦した理事候補者を平成29年度定時代議員会に上程すること〔承認〕
　原案について承認し、定時代議員会へ提出することとする。

2．定時代議員会会務報告〔承認〕
　原案について承認し、定時代議員会へ提出することとする。なお、訂正等があれば、６月９日までに事務局へ連絡することとした。

3．定時代議員会のタイムスケジュール〔承認〕
　原案について承認した。

4．平成28年度(有)ケイ・デー・エム・ユー事業報告及び決算〔承認〕
　原案について承認した。

5．会員からの会費・共済互助負担金の減免申請〔承認〕
　会員１人からの申請について、会費・共済互助負担金減免について承認した。

6．患者さんの個人情報の利用目的の明示に係るポスター〔承認〕
　原案について承認し、６月全会員発送時に同封することとした。

7．骨粗しょう症治療薬に関するポスターの会員配布〔承認〕
　ポスターの会員配布については承認した。なお、薬剤等再度内容の確認を行う。

8．県がん患者事業に係るアンケート〔承認〕
　アンケート実施について承認し、返信用封筒を付けて送付することとした。

9．その他
- 遅延した罹災証明書に対する見舞金の追加支給〔承認〕
  ４月末までに追加提出のあった９人の被災会員に対し、罹災証明書に基づき見舞金を支給することとする。

10．協議事項：

11．監事講評：

12．閉会：小島副会長

（広報　竹下 憲治）

お知らせ

平成29年度第１回臨時代議員会のお知らせ

下記の通り平成29年度第１回臨時代議員会を開催いたしますのでお知らせします。

記

日時：平成29年７月15日（土）午後４時～
会場：熊本県歯科医師会館　４階ホール

［報　告］
役員紹介

［議　事］
第１号議案　裁定審議委員会委員の委嘱に関する件
第２号議案　選挙管理委員会委員、同予備委員の委嘱に関する件

［協　議］
１　時局対策
２　その他

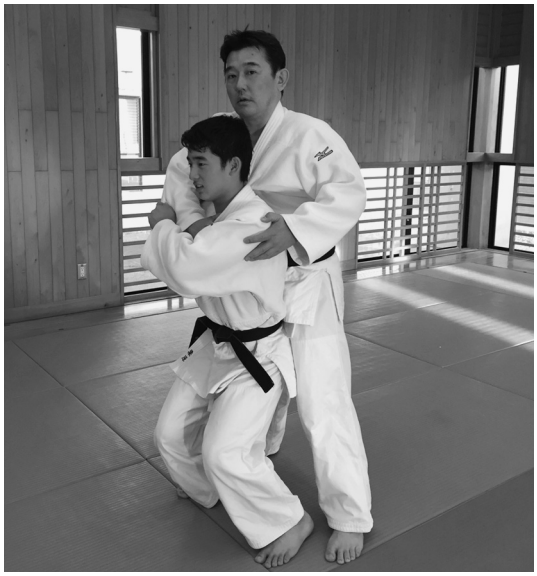
※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、会議場後方に席を用意してありますので、ご来場ください。

リレー投稿⑦　「ジ　ム」

熊本市　栗原 健一

趣味ではないのですがウエイトトレーニングを20年位行なっています。

中学３年の時に柔道場にバーベルがある事を知り触りたくて仕方なく、先輩のいない時間帯に忍び込んで使ったのが始まりです。その後自然と柔道部に入り、トレーニングを開始しました。学生時代はそれがメインではなく補助として行っていました。本などを参考にした自己流でしたが、若かったからでしょう、その程度の練習でもベンチプレス100キロ、懸垂20回、腕立て150回程度は出来ました。社会人になって柔道はなかなか出来なくなったのもあり、トレーニングジムに入会しました。そこで色々なトレーニング法を教わりました。限界近くまで行なった後に補助をしてもらい追い込む方法（フォーストレップ）、同時に２種目連続で行なう方法（スーパーセット）などなど。様々やり方はありますが、当時（若い頃）自分に一番あったのがピラミッド法というものです。この方法はマックス100キロであれば、60％の60キロの10回からはじめて、徐々に重量を増しながら回数は減らし100キロ近くまで行ないます。その後は逆に重量を減らして最後まで追い込んでいく方法です。無酸素運動を短いインターバルで連続して行ないますのできついのですが、筋肥大と筋量アップをどちらも担う事が出来る方法だそうです。



ベンチプレスで何年間も100キロを超えられなかったのですが、２年くらいで自己マックス135キロを挙げました。20代後半から30歳前半頃です。同じ時間を費やすのであれば、その道の専門家の指導を受けた方がどれだけ効率がいいかわかりました。その後開業や子育て、その他雑用でなかなか時間が取れずあまり行なっていなかったのですが、２年前に24時間営業のジム（ゴールドジム）が出来ました。アーノルド・シュワルツェネッガーがトレーニングしていた世界的に有名なジムで、熊本に出来ると知って見学に行きすぐに入会しました。このジムの特徴はフリーウエイトの量とマシンの数がとても多く充実しています。どこを鍛えるのかわからないようなマシンまであります。

仕事後で行きたくない時も多々ありますが、「どうせ家に帰ってもテレビみながら酒を飲むだけだろう。」と自分に言い聞かせ１時間半程度、用事がない日はほぼ毎日通っています。今更ですが、まだ自分の成長を信じてやっています。今の目標は、自己マックスの再現と息子に50歳になっても柔道で負けない頑固オヤジでいることです。今日もこれからジムに行ってきます。

次は、日本歯科大学の同窓であります小林裕介会員にお願いします。

天草郡市歯科医師会

自家歯牙移植の神髄を学ぶ

― 第253回天歯学術研修会 ―

５月13日（土）プラザホテル天草にて学術研修会が開催された。今回は阿蘇市開業の佐藤俊一郎会員による「自家歯牙移植」～20年の取り組みとその考え方～という演題での講演であった。佐藤会員は1996年に歯牙移植の大家である愛知県の月星博光氏のセミナーで学ばれた後、積極的に歯牙移植を行われ、約20年間で移植歯数は114本にも及び、術後抜歯数は０本で、生存率100％という事にまず感銘を受けた。

豊富な実際の症例写真を見せて頂いたが、やはり成功の鍵となるのは移植歯の歯根膜を受容側の歯槽窩の骨縁上1㎜以上に位置させて上皮性付着を生じさせ、理想的なバイオロジックウィズを獲得することであった。そして移植後のトラブルで最も多い、アンキローシスや歯根の炎症性吸収を起こさせない為に気を付けることとして、抜歯の際に歯根膜のダメージを最小限にすること、移植後に無菌的で緊密な根管処置を行うこと、受容側の歯槽窩は移植歯よりもやや大きめに形成し、縫合は緊密にして長期間の強い固定は行わないこと、歯根膜の付着していない根面が骨縁下に入る場合は周囲骨との距離を確保するためわずかに削合させる等非常に分りやすく説明を頂いた。

歯根膜の重要性を再確認

最後に移植かインプラントかの選択については、やはり①歯は血管や神経のあるひとつの自己臓器であること②移植歯の歯根膜が持つ感覚受容器の機能の２点から移植が第一選択であると述べられた。今回の講演で歯牙移植を通じての歯根膜の重要性をもう一度再確認でき、大変有意義な時間であった。何よりも移植が成功して機能した時の患者さんの喜びは大変大きいと思う。その後の懇親会も移植の議論で大いに盛り上がった。

（松原　崇士）

薬剤の選択を再考する

― くま歯キャラバン隊 ―

５月27日（土）天草プラザホテルにて桐野社保副委員長を講師にお招きし、外来後発医薬品（ジェネリック医薬品）体制加算の施設基準などに関する説明会が行われた。

昨今、調剤薬局における処方は、その管理のもと一部処方が後発医薬品へ変更し処方され当該加算が算定されている。普段から処方している医薬品は、先発から後発への移行によって、当該施設基準を満たすことも可能であり、薬剤の選択において再考する良い機会となった。

更に、施設基準の要件に関して、特別な機材・人材を必要としない旨の説明をうけ、たいへん有意義な説明会であり、会員からも活発な意見、質問があった。

その後、場所を移し桐野先生を囲んでの懇親会が行われ、お酒も入ったことで説明会の時以上により活発な意見が飛び交った。

活発な意見、質問があった

（小林　裕介）

今季初対外試合は連敗

― 福岡県親善試合 ―

野球部報告

5月7日(日)、熊本市の県民総合運動公園野球場に於いて、福岡県西地区歯科医師会と親善試合を行った。

第一試合

初登板初先発松岡、ホロ苦デビュー

福岡西	2	5	0	6	2	15
熊　歯	2	1	0	0	0	3

両チーム取り決めで5回戦

（福）川村、盛根―沖斉

（熊）松岡、樋口―福井

▽三塁打　村岡（福）

▽二塁打　川村2（福）、王丸（福）、大鹿（熊）、田中勝（熊）

2点を先制されるが、1番大鹿の四球を足掛かりに二死一塁三塁とすると、田中勝の左越え二塁打で同点に追いついた。しかしながら、続く2回に入部初登板初先発の松岡は、この回の先頭打者を遊撃内野安打で出塁させると、連続長打などで5点を勝ち越された。すぐさま、松岡の中犠飛で1点を返すが、疲れの見えた4回に制球の乱れなどで、さらに6点を追加されて、この回を投げ切れずに樋口と交代した。結局、3回2／3、13失点（自責9）とホロ苦いデビューとなったが、熊歯に新戦力が加わった。

第二試合

河合7失点も試合は作る。

熊　歯	1	0	0	1	0×	2
福岡西	1	3	1	2	×	7

5回2死時間切れコールド

（熊）河合―田中弥

（福）盛根、沖俊―住村

▽二塁打　川村（福）、山下（福）、王丸（福）

今季も投打の柱が期待される河合（中央）

同点で迎えた2回に、河合は先頭の7番打者に右中間二塁打を許すと、四死球で満塁とされた後に、2番打者へ押し出し四球と3番打者の左越え二塁打で3点を追加された。その後も毎回失点を許して、7失点（自責5）であったが、要所を締めて試合を作り、今季も健在な所を見せた。打線は4回に江頭の左前適時打で1点を返して、5回は2番手投手を攻めて二死一塁二塁とするが、ここで時間切れコールドとなった。

参加者：藤本、上田、有田、中山、河合、右山、吉崎、田中弥、井上、井野、西、田中勝、西山、福井、椿、宇治、樋口、渡辺裕、江頭、大鹿、松岡、岡、久保、吉住

（井上 真樹）

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることを教えてください。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものだとお考えですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第１種会員

錦戸　浩
（ニシキド　ヒロシ）

天草市東浜町19-4-1

にしきど歯科医院

①訪問診療
②かかりつけ歯科医院として、在宅までよりそい、口腔管理をおこなっていくこと。
③整形外科との医療連携による医療を提供。
④地域の歯科医院、その他医療施設、介護施設との連携を密にし、天草を口腔ケアアイランドにしていく。

坂梨　誉理子
（サカナシ　ヨリコ）

菊池市七城町砂田1501-2

ほまれ歯科クリニック

①再生医療。エンド。
②患者様の気持ちを組み取り、その方にとってよりよい治療の方法を提案できる診療。恐怖心を与えない診療。
③静脈内鎮静での診療、女性目線でのアンチエイジング的診療及び情報の発信など。
④地域の方から愛される医院になりたいです。

第２種会員

山本　康弘
（ヤマモト　ヤスヒロ）

天草市五和町二江4729

山本歯科医院

①訪問診療。プライベートでは野球観戦。
②地域に密着し、今後は訪問診療等も取り入れながら患者様に喜んでもらえるような治療をしていきたいと考えてます。
③地域に密着し、特に高齢者が多いので、送迎もしながら、治療にあたってます。
④歯科医師会のいろいろな仕事を精一杯頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

奥村　浩文
（オクムラ　ヒロフミ）

熊本市中央区上林町1-19

奥村歯科医院

①熊本県特有の保険診療のルールについて把握ができていない為、一番の悩みの種になっております。
②歯科医療について広く見識を持ち、それらを適切な形で患者に提供する事だと考えてます。
③特にありません。
④熊本に戻ってきて日が浅いので、生活、歯科医療含め全てに適応していく事が当面の目標となっています。

会　務　報　告

自　平成29年４月24日
至　平成29年６月４日

所管	日付	摘要	出務者
総　務	４月24日	理事候補者届出受付開始	
	25日	グループ補助金認定申請説明会 受講者：17人	宮井理事
	26日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（九州厚生局熊本事務所）	中嶋副会長
		第24回理事会 【承認事項】 （１）新入会員の承認（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （３）県歯会創立110周年記念表彰者及び通知文書　ほか 【議　　題】 （１）平成29年度定時代議員会の報告・議事及びスケジュール （２）平成29年度第１回臨時代議員会の日程・報告・議事及びスケジュール （３）保存期間を経過した文書の破棄　ほか	浦田会長他全役員、伊藤学院長
	29日	くまもと森都総合病院新病院落成記念祝賀会（ホテル日航熊本）	渡辺専務理事、牛島常務理事
	５月２日	理事候補者届出受付締切	
		第44回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）部活動補助金交付申請 （３）関係者の配偶者（歯科医師）の入会申込み　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
		第５回選挙管理委員会	杉尾委員長他全委員
	８日	九州厚生局総括管理官挨拶訪問	浦田会長
	９日	グループ補助金交付申請のための書類審査会 参加者：７人	宮井理事
	10日	第787回支払基金幹事会（支払基金）	浦田会長
	11日	グループ補助金交付申請のための書類審査会 参加者：15人	
		110周年記念事業ホテル・アナウンサーとの打合せ（ホテル日航）	渡辺専務理事、八木常務理事
	12日	グループ補助金認定申請のための書類審査会 参加者：12人	
		110周年記念事業準備委員会	渡辺専務理事、八木常務理事、竹下・宮井・井上・宇治理事、瀬井国保理事、林副学院長、有田連盟副理事長
	13日	国立病院機構熊本医療センター河野文夫院長退任記念祝賀会（ホテル日航熊本）	浦田会長
	15日	監事・日歯代議員・日歯予備代議員届出用紙配布開始	
		110周年記念事業打合せ	渡辺専務理事
	16日	第67回「社会を明るくする運動」県推進委員会（パレアホール）	澤田事務局長
	17日	九州看護福祉大学創立20周年記念式典（九州看護福祉大学）	浦田会長
		第45回常務理事会 （１）新入会員の承認 （２）会長予備選挙当選者が推薦した理事候補者を平成29年度定時代議員会に上程すること （３）定時代議員会会務報告　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
		110周年記念事業実行委員会	浦田会長他21名
		第１回副会長会議	浦田会長、小島・中嶋・宮坂副会長、渡辺専務理事
	20日	県歯会創立110周年記念講演会（ホテル日航熊本） 演題：なぜ今医科歯科連携が求められるか？その源は幕末にあり 講師：東京歯科大学短期大学 石井拓男 学長 受講者：168人	浦田会長他
		県歯会創立110周年記念式典（ホテル日航熊本）	浦田会長他
		県歯会創立110周年記念祝賀会（ホテル日航熊本）	浦田会長他
	22日	第２回国保運営検討会議（県庁）	田上常務理事
	24日	第７回熊本地震見舞金・義援金給付検討臨時委員会	小島副会長、久々山・西野監事、渡辺専務理事、八木常務理事
		第25回理事会 【承認事項】 （１）新入会員の承認（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （３）名義後援使用依頼　ほか 【議　　題】 （１）会長予備選挙当選者が推薦した理事候補者を平成29年度定時代議員会に上程 （２）定時代議員会会務報告（３）定時代議員会のタイムスケジュール　ほか	浦田会長他全役員、伊藤学院長
	25日	監事・日歯代議員・日歯予備代議員届出用紙配布終了	
	26日	監事・日歯代議員・日歯予備代議員立候補届出受付開始	
		第124回都道府県会長会議（日歯会館）	浦田会長
	27日	秋田県警察歯科医会全大会・研修会（秋田ビューホテル）	浦田会長、小島副会長、牛島常務理事
		月次監査 （１）平成28年度決算、４月末会計現況監査	久々山・西野監事
		くま歯キャラバン隊（天草郡市）（天草プラザホテル） （１）点数アップの為の保険診療のポイント（２）正確なレセプト請求のポイント 受講者：22人	桐野副委員長
	29日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（九州厚生局熊本事務所）	中嶋副会長
		会計打合せ （１）平成28年度決算	八木常務理事

所管	日付	摘要	出務者
総　務	30日	日歯予算決算特別委員会正副委員長打合会（日歯会館）	浦田会長
		日歯予算決算特別委員会（日歯会館）	浦田会長
		熊本市防災協会総会（ザ・ニューホテル熊本）	澤田事務局長
	31日	第３回警察歯科医会全国大会準備委員会 （１）後援依頼結果報告（２）宿泊斡旋業者（３）大会プログラム及び講師選択　ほか	上田副委員長他８委員
	６月１日	熊本地震報告書作成打合せ	渡辺専務理事、竹下理事
	２日	監事・日歯代議員・日歯予備代議員立候補届出受付終了	
		第２回副会長会議	浦田会長、小島・中嶋・宮坂副会長、渡辺専務理事
		第46回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）木下大サーカスのチラシ同封 （３）受動喫煙防止対策に係る会員への書名依頼　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
		第６回選挙管理委員会	杉尾委員長他全委員
学　術	５月13日	第17回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会幹事会・協議会（福井パレスホテル）	小島副会長、牛島常務理事
社会保険	５月８日	レセプトチェックセンター（荒尾市） 相談者：２人	田中理事
	18日	保険個別指導（KKRホテル熊本）	田中理事、渡辺委員
地域保健	５月11日	地域保健小委員会 （１）高齢者よい歯のコンクール審査	赤尾理事、二宮委員長、宮本副委員長
	23日	歯と口の健康週間「図画・ポスター、標語」審査	大林理事
	24日	歯と口の健康週間「習字」審査	
	６月４日	歯と口の健康週間「歯の祭典」 （１）くまもと歯の健康文化賞表彰式（２）高齢者よい歯のコンクール表彰式 （３）図画・ポスター・習字・標語作品入賞者表彰式　参加者：200人	浦田会長、宮坂副会長、渡辺専務理事、田上・八木常務理事、大林・竹下・赤尾理事他７委員
広　報	５月１日	熊日キャロット取材	竹下理事
	12日	広報小委員会 （１）会報６月号編集・校正	竹下理事、永廣副委員長他２委員
	18日	NHK番組「テレメッセくまもと」打合せ （１）６／27収録分	竹下理事
	22日	広報小委員会 （１）会報６月号第２校校正（２）今後の会報作成等日程	竹下理事、岩崎委員長他３委員
	６月１日	熊日新聞取材 （１）熊日夕刊掲載記事	竹下理事
学校歯科	４月25日	むし歯予防全国大会第２回実行委員会	浦田会長、渡辺専務理事、八木常務理事、大林理事、河原委員長、井手会員
	５月13日	学校保健推進活動のための歯科保健関係者育成事業講演会 演題：歯科だからこそ息育を～あいうべ体操で元気な体～ 「口呼吸が小児の体におよぼす悪影響」 講師：みらいクリニック（福岡県）今井一彰 院長 受講者：202人	宮坂副会長、渡辺専務理事、大林理事、河原委員長他５委員
	18日	県PTA共済審査委員会（県総合福祉センター）	西野監事
	23日	学校歯科委員会 （１）図画ポスター習字コンクールの選考作業（２）歯の祭典打ち合わせ （３）学校への「あいうべ体操」ポスター３案検討　ほか	大林理事、河原委員長他５委員
	25日	県学校保健会第１回総務委員会	浦田会長
	26日	県公立学校新規採用養護教諭研修（県立教育センター）	河原委員長
	30日	県要保護児童対策地域協議会	澤田事務局長
	６月１日	第１回県学校保健会理事会	宮坂副会長
医療対策	５月17日	医療対策小委員会	小島副会長、岡田委員長他２名
	18日	医療対策委員会 （１）事例報告検討（２）委員提出協議題	小島副会長、岡田委員長他全委員
センター・介護	４月25日	県復興リハビリテーションセンター運営評議会	小島副会長
	５月11日	県健康づくり推進課との打合せ （１）平成29年度介護者歯科実技研修事業	田上常務理事、松本理事
	22日	認知症研修会打合会	小島・宮坂副会長、松本理事
	６月２日	センター・介護委員会 （１）在宅歯科従事者研修事業（２）障がい児（者）施設歯科健診	松本理事、平井委員長他５委員
	３日	障がい児（者）歯科検診打合せ（つばき学園）	松本理事
厚生・医療管理	５月11日	厚生・医療管理委員会 （１）医療管理だより	牛島常務理事、宮井理事他全委員
総務・医療連携	５月10日	総務・医療連携委員会 （１）がん・回復期委託事業報告（２）がん連携アンケート（３）５／16病診連携協力医説明会　ほか	
	13日	第18回熊本院内感染対策研究世話人会（済生会熊本病院）	宇治理事
	16日	熊本医科歯科病診連携事業説明会	渡辺専務理事、牛島常務理事、宇治理事、三森委員長
	６月１日	総務・医療連携委員会 （１）スカイプマニュアル（２）歯科治療継続報告書内容確認 （３）がんDVD研修日程　ほか	牛島常務理事、宇治理事、神崎副委員長他４委員
学　院	５月18日	全国歯科衛生士教育協議会臨時総会（東京都）	伊藤学院長
	29日	学院研修旅行（至６月１日）（台湾） 第52期生：55人	林副学院長
		第１回学院運営審議会	浦田会長、伊藤学院長、小島・中嶋・宮坂副会長、渡辺専務理事、牧副学院長、弘中教務部長他３名
国保組合	４月27日	第１回国保理事会 （１）年間行事予定（２）規程の一部改正（３）文書廃棄　ほか	浦田理事長他全役員

会員専用グループ保険のご案内

随時加入募集中

グループ保険　Ⅰ 団体定期保険　Ⅱ 新医療保障保険団体型

Ⅰ 団体定期保険

充実した保障内容
合理的な 死亡保障 の確保に！

最高3000万円の保障（無診査）が70才まで新設されました

保険金額の増減は毎年自由に変更できます

① 割安な保険料で高額保障
災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます

② 最高75歳まで継続更新可能

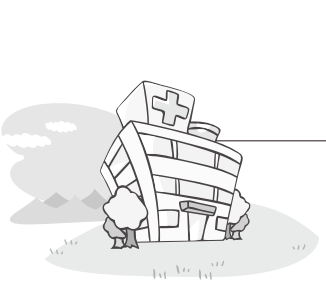
③ 障害給付金･高度障害保険金も準備されます

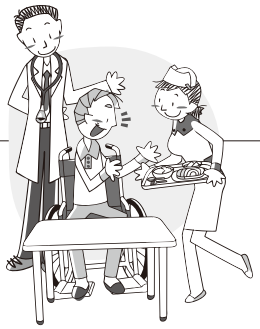
35年以上の長期にわたり、熊本県歯科医師会で会員のために継続している福利厚生制度です。

随時加入できます

Ⅱ 新医療保障保険団体型

ニーズの高い病気入院の保障が
低価格で プラスできます！





① 疾病・傷害、いずれも保障の対象！

② 入院給付金は１日目からお支払します

③ 1入院60日限度　通算1,000日分まで保障

本人プランは入院1日15,000円まで保障

④ 最高89歳まで継続更新可能

⑤ 配偶者･お子様もご加入可能

この保険は当グループ内で１年ごとに収支計算を行ない **剰余金が生じたときは配当金として加入者全員に還元**しています。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局　担当：奥村　TEL096-343-8020

「MJRザ・ガーデン大江」モデル

LOCATION | JT跡地の再開発で、暮らしの利便性が高まった大江。

ゆめタウン大江/徒歩6分（約440m）

大江小学校/徒歩9分（約690m）

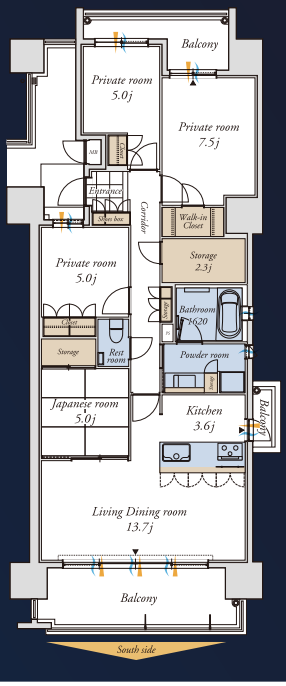
白川中学校/徒歩7分（約540m）

スターバックスコーヒー熊本大江店
徒歩5分（約360m）

熊本市立図書館
徒歩16分（約1,220m）

※徒歩分数は約80m=1分で計算（端数は切り上げ）しています。

ROOM PLAN | 南向き中心で



※現地南側の県営山の上団地は白線で表現しています。
※完成予想図は図面を基に作成したもので、形状・色等は実際とは異なります。外観形状の細部・設備機器等は表現しておりません。また表現されている植栽は竣工から初期の生育期間を経た状態を想定して描いております。竣工時は植物の生育を見込んで必要な間隔をとって植えております。

【物件概要】●名称／MJRザ・ガーデン大江●所在地／熊本市中央区大江二丁目1900番1（地番）●交通／熊本市電「九品寺交差点」電停より徒歩16分、「大江住宅前」バス停より徒歩1分●用途地域／近隣商業地域・第2種中高層住居専用地域●構造・規模／鉄筋コンクリート造、地上14階建●敷地面積／5,928.99㎡●建築面積／2,005.16㎡●建築延床面積／18,947.23㎡●総戸数／193戸●建築確認番号／第ERI16001839号（平成28年2月25日取得）●駐車場／総戸数193戸に対して193区画203台〔内10区画は縦列駐車〕別途来客用2区画（月額使用料（税込）／1,000円～19,500円）●大型バイク置場／総戸数193戸に対して4台（月額使用料（税込）／1,000円）●バイク置場／総戸数193戸に対して15台（月額使用料（税込）／700円）●自転車置場／総戸数193戸に対して254台（平置き1 37台、ラック式117台）●分譲後の権利形態／敷地は共有、建物は区分所有●管理形態／区分所有者全員により管理組合を結成し管理会社に委託●管理会社／JR九州ビルマネジメント株式会社●建物竣工時期／平成30年2月中旬予定●引渡・入居時期／平成30年4月上旬予定●事業主・売主／九州旅客鉄道株式会社福岡県知事（1）第17216号（公社）福岡県宅地建物取引業協会会員（一社）九州不動産公正取引協議会加盟〒812-8566福岡市博多区博多駅前3丁目25-21博多駅前ビジネスセンター●販売提携（代理）／株式会社福岡プロパティエージェント福岡県知事（2）第16298号（公社）全日本不動産協会会員（一社）九州不動産公正取引協議会加盟〒812-0011福岡市博多区博多駅前3丁目25-21博多駅前ビジネスセンター4F●設計・監理／ケイツーデザイン株式会社●施工会社／株式会社錢高組九州支店 【販売概要】●販売戸数／37戸●販売価格（税込）／2,980万円～6,180万円●最多販売価格帯（税込）／3,500万円台（6戸）●間取り／3LDK（14戸）・4LDK（23戸）●専有面積／72.57㎡（2戸）～127.97㎡（1戸）●バルコニー面積／11.04㎡（2戸）～43.74㎡（1戸）●ポーチ面積／1.19㎡（2戸）～2.73㎡（2戸）●管理費（月額）／4,300円～7,600円●修繕積立金（月額）／5,100円～9,000円●修繕積立基金（引渡時一括）／255,000円～450,000円●広告有効期限／平成29年7月末日●広告制作日／平成29年6月9日

大江の美しい象徴となるレジデンスを。

都心の利便性と並木の潤い。そして、文教を纏う「大江」を継承するアドレスに、
熊本最大級、全193邸のレジデンス、誕生。

ルーム好評公開中

MJR
THE GARDEN
大　江

熊本県歯科医師会
会員のみなさまへ

JR九州の新築分譲マンション
「MJRザ・ガーデン大江」のご案内

全18タイプの多彩なプランをご用意。

I TYPE | 4LDK

□専有面積 94.36㎡
（約28.54坪）

□ポーチ面積／2.52㎡（約0.76坪）
□バルコニー面積／19.49㎡（約5.89坪）
□販売価格 3,790万円（税込）～

敷地内駐車場
月額 1,000円～

N 通風 採光

PREMIUM LIFE STAGE

OWNER'S LOUNGE

COMMUNITY ROOM

FITNESS ROOM

PARTY ROOM

自分らしいスタイルで楽しむ、
交流を育むステージが此処に。

［事業主・売主］
JR九州 九州旅客鉄道株式会社

［販売提携（代理）］
株式会社 福岡プロパティエージェント

2015 2016 2年連続 マンション販売戸数 九州地区 第1位
※「2016、2017年版九州・山口7県マンション市場動向とその方向」住宅流通新報社調べ

お問い合わせ・資料請求はフリーダイヤルまたはホームページへ
0120-820-540
営業時間 10:00～18:00 〈水曜定休〉
MJR 検索

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
July 2017 No.733

8 主な行事予定 August

2日（水）	第４回常務理事会
16日（水）	第５回常務理事会
23日（水）	第４回理事会

©2010 熊本県くまモン #K6356

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集者のつぶやき

皆様、日本一長い階段　美里町の3333段に登ったことがありますか？５月の連休に、暇だったので、５年ぶりに登ってきました。５年前は往復３時間半かかりました（遅すぎ）。４年前からマラソン練習を始めた私は余裕で登り始め、無事に登頂。しかし、調子に乗り飛ばし過ぎたのか？下り残り500段で、膝がガクガク…転げ落ちないように下り終え、往復２時間５分で終了。その後『佐俣の湯』で美味しいビールを２杯３杯４杯と飲み今日の運動量もチャラ！満足感とビールの酔いで良い気分の帰り道、『美里町震度４』のテロップうん？揺れたかな？まったく気が付きませんでした。車の揺れ、酔いのせい？ある意味幸せ者でした。

僕にもできた…君にもできる (^o^)

（T. K）

■発行日／2017年7月5日発行　■発行人／浦田　健二
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020　FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷